

～第3学期始業式 校長の話～

北っ子のみなさん、おはようございます。新しい年が始まりましたので、新年のあいさつをしましょう。あけましておめでとうございます。

今年、西暦2024年、令和6年ですね。新年早々、北陸地方では大きな地震があって、今も避難をしている人たちがいます。私たちは無事に今日を迎えられたことを感謝しなければなりませんね。また何か私たちにできることはないか考えてみたいですね。

さて、突然ですがここでクイズです。これは何でしょう。そう、ねずみですね。それでは第2問です。これは何でしょう。うしですね。続いて第3問。えっ？ 問題を出す前にわかっちゃうの？ そうです。とらです。じゃあ、次は？ うさぎ。次は、たつ。もう続きはわかるかな？

そうですね。これらは十二支と言います。



今年、辰年ですね。辰とは竜のことで、辰は「万物が成長して動きが盛んになる」ことを表しています。大きく成長する1年にしたいですね。今日は辰ではなく、この十二支についてお話ししたいと思います。

まずこの十二支をこんな風に並べ替えてみます。さて、この形、どこかで見たことはありませんか？ そう時計です。十二支は年だけでなく、時刻も表しているんです。どのように時刻を表しているかという、ちょっと難しいですが、がんばって説明してみるの、画面を見ながら聞いてください。



今使っている時計は、1周すると12時間ですが、十二支では、1周すると24時間つまり1日になります。そして下半分が昼、上半分が夜になります。そうすると、お昼の12時は「午」ですね。だから昼の12時のことを「正に午の時刻」ということで、「正午」といいます。そして、午より前の時間を「午前」、後の時間を「午後」というわけです。

十二支は、年や時刻だけでなく、月や日、それから東西南北の方角を表すのにも使われます。興味のある人は、調べてみてください。みなさんの生活や勉強で、十二支のように一つのことでいろいろなことに使えることはありませんか。例えば「漢字」。この字は植物の「き」のことですが、カレンダーに書かれていれば、「もくようび」のことですね。さらに、ひとつなら「木」ですが、ふたつになると「林」、みつになると「森」になります。



2年生のみなさんは、国語で「馬のおもちの作り方」という勉強をしましたね。文を読んで、工作をするということは、国語の勉強を図工に生かしていますね。

4年生の算数では、折れ線グラフを勉強しましたね。このグラフは、社会や理科、総合的な学習の時間に活用することができますね。

ひとつのことがいろいろなことに使えるって、とってもお得ですよ。このほかにも、みなさんが今まで勉強してきた中にいっぱいあると思います。3学期は、1年間のまとめをしながら、お得な勉強を見つけてみてください。

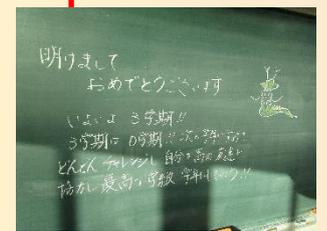
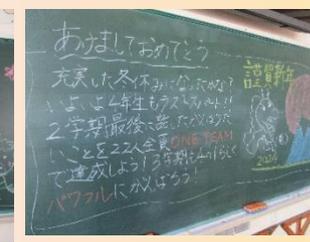
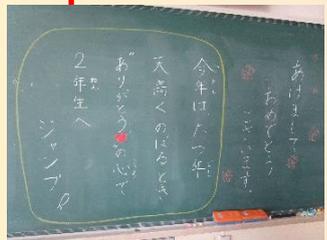
こくご **国語** → **図工** すこう



やってみよう



新年・新学期を迎える言葉【担任が子供を迎える言葉】



新しい年を迎えるにあたり、担任が子供たちに贈りたい言葉・励ます言葉等を黒板にしたためました。どれが、何年生のクラスでしょうか？（1～6年、のびゆう：全14学級）

3学期のめあて発表【各学年代表】



6年生



5年生



4年生



3年生



2年生



1年生

各学年の代表児童が、「3学期にがんばりたいこと」「令和6年にやってみたいこと」等を発表しました。勉強や運動、生活面で充実した毎日を過ごしたいという気持ちが伝わってきました。また、1年間を見通してのめあても聞かれました。

新しい先生の紹介【養護教諭】

1月9日から、養護教諭が産前休暇に入りました。3学期からは、新しい先生が養護教諭を勤めます。



子どもたちの元気な声に毎日パワーをもらっています。子どもたちの安心・安全を第一に考え、一人ひとりが自分の身体や健康に関心をもてるように関わっていきたいと思います。

何かありましたらいつでも御相談ください。
どうぞよろしくお願いいたします。